



医院名: 丸岡内科小児科クリニック
院長名: 丸岡 文雄様
URL: <http://www.maruoka-clinic.jp/>
開業地: 福岡市東区千早2丁目28-34
 リンブラン1F

Q 開業を考えられたきっかけを教えてください。

A 病院で上からある程度指示された制限のある決められた治療ではなく、患者にとって本当に必要な療養指導ができるスタッフを自分で選んで、編成したチームによる治療がしたかったことです。病院の診察室や待合室・ベッドなども自分が理想とするものにできるだけ近い形で作れることも魅力でした。

Q 開業までに一番心配、苦労した事を教えてください。

A 5人の子供を育てるために養育費が莫大になり、お金が準備できなくて苦労しました。日赤病院に長く勤めましたが、嘱託扱いで給料は正規雇用扱いでなかったため、交通費は半額しか支給されず退職金もゼロでした。親も年金暮らしで担保もなく、一部の銀行からは相手にされず、M.Sメディカル佐藤社長の手腕がなければ開業にこぎつけることはなかったのではと思います。開業前の準備資金はゼロ、むしろ借金を多額抱えていました。

Q M.Sメディカルを選ばれた理由は何でしょうか？

A 当初は福岡市西区での開業を考えていましたが、佐藤社長の話を聞くうちに西区は人口密度が低いので患者数の立ち上がりが悪く苦労すること、開業当初にもたつけば準備資金が全くない自分にとっては破算リスクが高いことに気がきました。佐藤社長の勧め通り、人口密度が高くて開業後の患者数の増加が早い東区が自分には適していると感じました。そのため、M.Sメディカルにお世話になることにしました。

Q M.Sメディカルの開業サポートはいかがでしたでしょうか？

A 佐藤社長が保険会社出身者であり、金融機関との人脈もあり銀行との交渉が驚くほど有利に進むため感心しました。開業に際して提携すべきメーカーや会社の手配もあり、優秀な建築技師の紹介と良心的な建設業者の手配によりスムーズに準備が進みました。

Q 開業後の率直なご感想をお願いします。

A かなり順調な立ち上がりでしたが、最初の2年間は患者数が十分でなく、銀行の対応も今一步で、また開業前の準備資金がゼロだったため資金繰りに苦労しました。患者数が増えて複数の銀行から「ぜひ当行から借りて欲しい。利息を半分にします。」というオファーが次々にあり、危機を脱出しました。

これから開業される先生に一言。

開業は自分主体で治療環境を作れるので、人材を集めたりシステムを作る楽しみがあります。リスクもありますが、それに見合う利益もあります。

開業後は座業時間が長くなり腰を痛めやすいこと、運動不足で肥満や糖尿病のリスクが高くなること、体を壊したら開業医はたちまち破産する危険があることを考慮して、開業前からスポーツなどに励んで体づくりをして下さい。